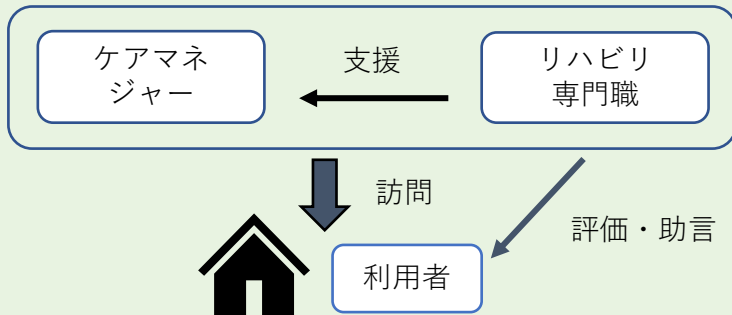


【アセスメント訪問】

【ケアマネの動き】

アセスメント
訪問



リハビリ専門職の役割

- ・利用者ニーズの把握
- ・基本動作、転倒リスク、フレイル状況、住環境等の評価
- ・生活課題の抽出
- ・今後の改善見込の予測
- ・目標（短期・長期）の設定
- ・ホームエクササイズ、住環境の工夫の提案

課題解決のために必要な
サービスや専門職等につなぐ

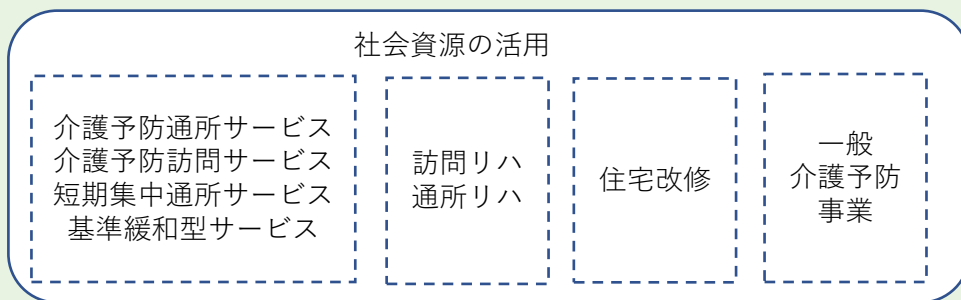
サービスを利用しない場合でも、住環境や生活面の工夫
を行い、セルフケアを通じた生活課題の解決をめざす

ケアプラン
作成

サービス
利用

モニタリング

介護予防
ケアマネジメン
ト検討会議



利用者自身の生活の工夫

- セルフケアの実施
 - ・ホームエクササイズの実施
 - ・外出機会、活動量の増加
 - ・口腔ケア・栄養改善の実施
- 住環境の工夫

サービス開始から3か月後

【介護予防ケアマネジメント検討会議】

- ・サービス開始後の生活状況、身体状況、活動量の把握（モニタリング結果の共有）
- ・サービスの種類や内容、留意点の確認、検討
- ・生活課題の解決や目標達成の評価
- ・必要に応じて支援内容検討、プラン変更

